



北陸地方整備局
湯沢砂防事務所



観光立町宣言
湯沢町

君と一緒に暮らす町

記者発表資料

記者発表資料

令和5年6月13日

扱い：配布後解禁

「大源太川第1号砂防堰堤補強工事竣工式」を開催します

大源太川第1号砂防堰堤は、昭和14年に魚野川支川大源太川に建設された日本で最も初期のアーチ式砂防堰堤のひとつです。流麗なアーチ形状と整然とした練石積による秀逸な景観や文化的な価値が評価され、平成15年に登録有形文化財に登録されました。また、砂防堰堤周辺は、大源太キャニオンとして整備され、豊かな自然環境や四季折々の景観を活用した観光施設として毎年多くの観光客が訪れる場所です。

一方、完成から70年以上が経過し、老朽化が著しいことから、平成26年度より補強対策に着手しました。自然環境に配慮したうえで砂防堰堤の文化的価値や外観を損なわないよう計画し、大源太湖内で工事するための仮排水トンネルの整備や砂防堰堤上流側へのコンクリート補強を実施し、令和4年度に補強工事が完了しました。

このたび、国会議員、新潟県議会議員、湯沢町議会議員、地元町内会の皆様のご臨席のもと、以下のとおり、竣工式を開催いたします。

【大源太川第1号砂防堰堤補強工事竣工式】

- 日 時 令和5年6月17日（土）
10:00～11:00
- 場 所 大源太川第1号砂防堰堤左岸
（新潟県南魚沼郡湯沢町土樽地先）※別紙参照
- 主 催 国土交通省北陸地方整備局湯沢砂防事務所
湯沢町

【大源太川第1号砂防堰堤】



一 次 第 一

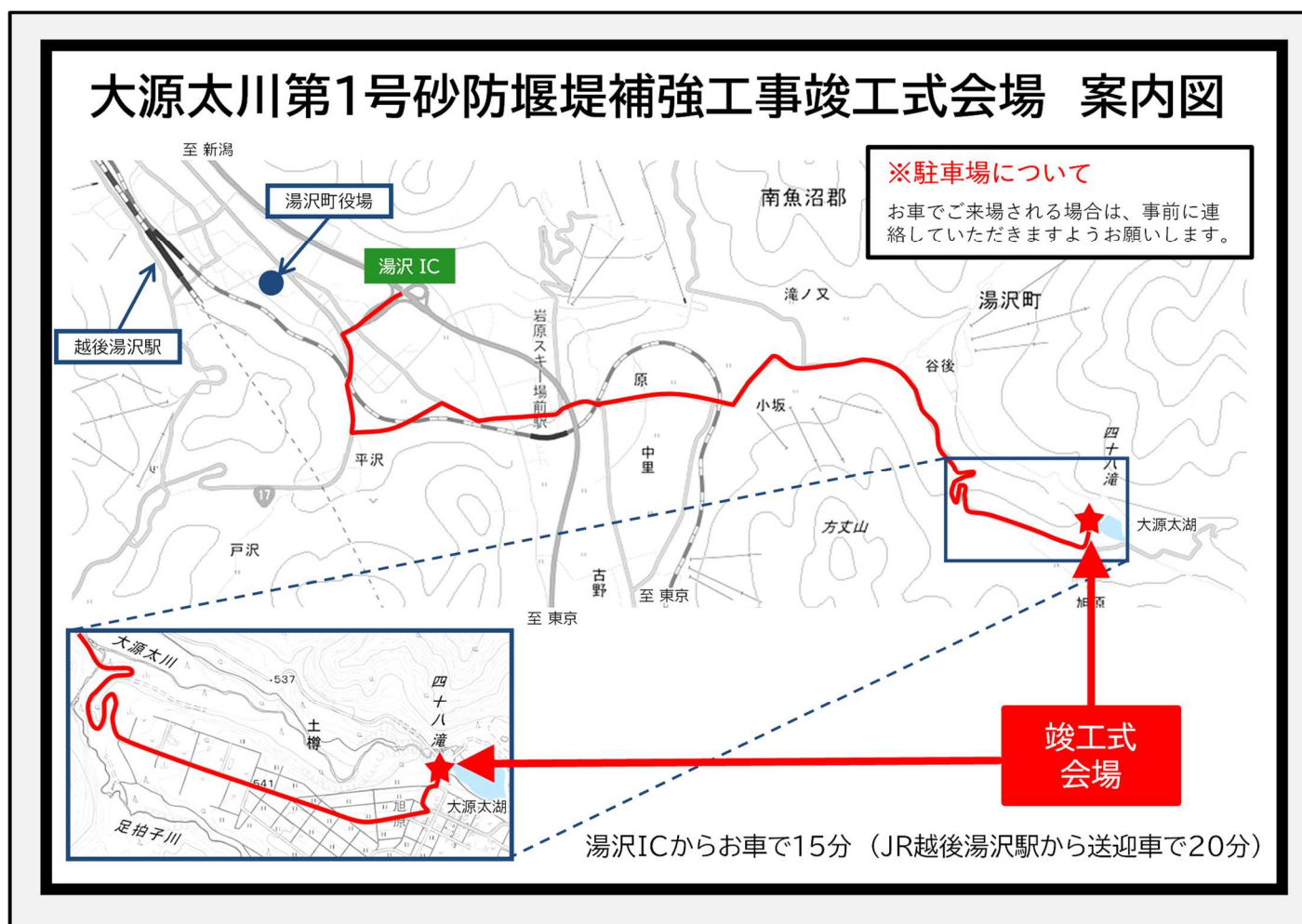
1. 開 式
2. 式 辞
3. 挨拶
4. 来賓祝辞
5. 来賓紹介
6. 祝電披露
7. 事業報告
8. 謝 辞
9. テープカット
10. 閉 式

※式典終了後、現地見学会
（仮排水トンネル内から
大源太川第1号砂防堰堤
を見学）を予定していま
す。

【問い合わせ先】

- 国土交通省北陸地方整備局
湯沢砂防事務所 025-784-2263（代表）
副所長（技術） 金子 秀樹（かねこ ひでき）
事業対策官 石田 哲也（いしだ てつや）
- 湯沢町 025-784-3451（代表）
副町長 長澤 輝（ながさわ あきら）
環境農林課長 関 直人（せき なおと）

大源太川第1号砂防堰堤補強工事竣工式 会場案内図



※ 1 案内標識では、「大源太キャニオン」「大源太」などとなっています。

※ 2 取材を希望される場合は、会場の駐車場に限りがあるため、6月15日（木）12時まで
に事前登録をお願いします。

また、竣工式終了後に仮排水トンネル内から大源太川第1号砂防堰堤を見学の取材が可能です。

ただし、仮排水トンネル施設はスペースの関係で1回の入場人数に制限を設けており、
式典招待者を対象とした現地見学会（仮排水トンネル内から大源太川第1号砂防堰堤を見学）
を先に実施するため、報道関係者を対象とした仮排水トンネル内から大源太川第1号
砂防堰堤を見学の取材のご案内は12時頃となる予定です。

取材を希望される場合は、事前申込書を提出願います。

【事前登録連絡先】

湯沢砂防事務所 総務課長 平塚
TEL 025-784-2263

※ 3 会場では、現地係員の指示に従っていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

※送付票は不要です。

F A X 番 号 0 2 5 - 7 8 4 - 1 7 2 9

湯沢砂防事務所 総務課長 平塚 行き

または

メールアドレス hiratsuka-y84d8@mlit.go.jp

大源太川第 1 号砂防堰堤補強工事竣工式 事前申込書

取材を希望される報道機関の方は、必要事項を記入いただき、F A X またはメールの送付をお願いします。

F A X ・ メール送付期限： 6 月 1 5 日（木） 1 2 時まで

1. 会 社 名 : _____

2. ご 氏 名 : _____
(代表者のみ)

3. 連 絡 先 : 電 話 : _____ E-mail : _____

4. 人 数 : _____

5. 取材車両台数 : _____ 台

※ 現地駐車場は数に限りがあるため、係員の誘導に従って駐車するようにお願いします。
なお、駐車証をメールにてお送りいたしますので、フロントガラスの見える位置に提示をお願いします。

6. 「仮排水トンネル内から
大源太川第 1 号砂防堰堤の見学」取材 : 希望する ・ 希望しない

※ 「仮排水トンネル内から大源太川第 1 号砂防堰堤の見学」取材は、式典招待者を先に実施するため、報道関係者は 1 2 時頃からとなる予定です。仮排水トンネル施設のスペースに限りがあるため、事故防止の観点からご理解とご協力をお願いします。